

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日： 令和 6年 2月 26日

公表： 令和 6年 2月 28日

事業所名

児童デイサービス七彩

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	2	・指導訓練室と静養室を使い分けています。	・今後の利用人数により更なる構造化が必要な場合、限られたスペースの中で仕切りなどで工夫していきます。
	2	職員の配置数は適切である	4	3	・利用人数に応じた配置を行っています。	・基準よりも多くの配置をしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	5	・段差プレートやスロープで対応しています。	・利用者の状況に合わせ、改修や、福祉用具などで随時対応していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6		・毎月会議を行い意見交換をしています。	・今後も定期的に会議を行い、改善に取り組んでいきます。 ・改善すべき事項は早急に取り組みます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7		・アンケート結果をもとに業務改善に取り組んでいます。	・保護者からの意向には早急に取り組み、結果を報告します。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			・ホームページで公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	2		・現状行っておりません。今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	1	・社内・社外研修を行っています。	・更なる研修の充実を目指していきます
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6		・ご家族からはアセスメント書式にて要望を確認しています。	・計画に対する要望の用紙記入の他に、電話等で聞き取りを行っています。 ・計画に対して、具体的な支援内容を決めていけるよう話し合っていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1		・継続していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6		・当日の児童に合わせて合った活動を提供しています。	・次につながるような活動を取り入れていきます。 ・外部研修などに参加し、様々な活動を取り入れていくようにします。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	2	・話し合いを行って工夫しています。	・外部研修などに参加し、様々な活動を取り入れていくようにします。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7			・集団活動と共に、個別活動により力をいれています。 ・長期休み中の工作・自由研究なども提案したいと思います。 ・スケジュール表を貼り出し、課題や活動がわかりやすいよう工夫していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6		・定期的にカンファレンス、アセスメントを行っています。	・カンファレンス、アセスメントを通してより良い計画を作成していきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6		・始業前に打ち合わせを行っています。	・打ち合わせの内容をより具体的に明確にしていけるよう工夫していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6		・気付き報告を行っています。	・決まった時間が取れるよう工夫していきます。 ・職員全員に共有できるよう、さらに工夫していきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1	・記入のポイントなど共有し行っています。	・今後も記録法を事業所内で統一していきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	1	・定期的に行っています。	・今後も継続して行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	4	1	・ガイドラインに沿った支援を目標としています。	・今後も継続していきます。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	1		・現状管理者・児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6		・学校から配布された行事予定を基に対応しています。 ・学校毎の対応に沿って、連携しています。	・学校やご家族と連携し、トラブルの発生を未然にする対応を心掛けています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5	2		・現状受け入れがありません。	・現状の受け入れは無いが、必要に応じ対応していきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	1			・必要に応じ情報の提供を行います。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5				・必要に応じ情報の提供を行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6			・施設側からも助言を求めています。	・引き続き情報や助言を頂いて参ります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	6			・法人内（2事業所）での交流を行っています。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	2	2			・参加を検討していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6			・送迎時や連絡帳を通して、情報の共有を図ります。	・より深い情報共有を行っています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	2			・現状行っておりません。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6				・契約時に行っているが、不足部分はフォローしていきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	1			・連絡帳や送迎時以外でも、電話等で相談を受け付けています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	6			・保護者会は設立していません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7			・お客様の声報告書を活用しています。	・苦情には真摯に対応し、早急に改善につなげてまいります。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7				・会報は月1回発行しています。
	35	個人情報に十分注意している	6	1		・定期的な研修を行っております	・今後も定期的な研修を行い、取り扱いには十分に注意してまいります。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7				・よりよい情報伝達のため、今後も努力していきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	4			・現状行っておりません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5			・定期的な研修を行っています。	・今後の面談時に、保護者への再説明を行います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			・様々な災害を想定して行っています。	・なるべく多くの児童が参加できるよう、曜日など工夫しながら年2回の訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			・定期的に研修を行っている。	・虐待防止委員会を先頭に、定期的な研修を行い、知識を深めていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6			・定期的に研修を行っている。	・身体拘束は行っていない。 ・今後も定期的な研修を行い、知識を深めていきます。

42	食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされている	5	1		・ご家族からの情報を基に対応しています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内 で共有している	4	3		・事例を基に情報共有し、再発防止に努めています。

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表： 令和 6年 2月 28日      ノケート期間： 令和 6年 1月 22日～令和 6年 2月 26日  
 事業所名 児童デイサービス 七彩      保護者等数(児童数) 24      回収数 18      割合 75%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	2		1		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	2		2		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	2		4		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	17	1				
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	16	1		1		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4		1	13	・無くて良いと思	・要望に応じて検討します。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	1				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	3				
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	5				
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	5	5	7		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	1		2		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	5		3		
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	16	1		1		
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	3		2		
満足 度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	1		3		
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1				
	18	事業所の支援に満足しているか	18					

※ i

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供するための留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休

|

.